

【教育目標】 学び きたえ 思いやる子



村上市立村上南小学校

学校だよりNO. 11

令和7年2月26日

<http://www.iwafune.ne.jp/~sinayaka/>

E-mailschool@muraminami-e.murakami.ed.jp

子どもたちの「心の叫び」と「自己肯定感」

校長 磯部 睦

「僕は体育の授業が大嫌いです。体育の教師も大嫌いです」。こんな一文で始まるエッセーが体育教育専門誌に掲載され、話題となっています。寄稿したのは、音楽クリエイターのヒヤダインさんです。そのヒヤダインさんのインタビュー記事を引用します。

「週に3回、体育のたびに大勢の前で恥をかかせられるのは、人格形成において障害でした。鉄棒やマット運動もそうですし、特にサッカーのような団体競技では、足を引っ張る存在として無視されるのが本当に嫌だった。チーム分けでは誰も自分を欲しがらず、「僕は価値がない人間だからしょうがないんだ」とみじめに言い聞かせる。体育が自習にならないかと、いつも雨を心待ちにしていました。運動が好きで、当たり前でできる人が体育教員になるわけですから、できない人の気持ちは分からないんですよ。僕が1人だけ走り高跳びを飛べないと、「できるまでみんなで見守ろう」なんて言い出す。できない人をさらし者にして、みんなが感動するコンテンツにしようとするんです。人間は、自分が得意なことができない人のことを責めがちだと思うんです。体育教育のプロフェッショナルになったのなら、自分と同じように運動が得意な子だけでなく、苦手な子にもきちんと配慮してほしい。そして、自分が授業でやっていることが（人前で恥をかかせる）「公開処刑」になっていないか、思い返してみしてほしいです。」～略～

「大人になったらそんなこと関係ないぞ、こんなに活躍している同類がいっぱいいるぞ」ということをぜひ伝えたいです。体育では毎回恥をかいていても、漫画をたくさん読んでいたりとか、歌がうまいとか、あなたには人と違った価値がある。そういう「自分の好きなこと」を寄る辺にして、襲い掛かってくる人格否定と戦ってほしいですね。

2025. 2. 15 時事通信社 JIJI.COM

私たち教員にとって非常に考えさせられる記事でした。体育に限らず、他教科においても同様の場面は少なくありません。私たちは、得意な教科や分野があるからこそ教員になったという自負がありますが、それが子どもたちにとってプレッシャーになっている可能性を忘れてはなりません。ヒヤダインさんと同じような「心の叫び」がきっとあるのだと思います。

各種調査において、日本の子どもは諸外国と比較して自己肯定感が低い傾向にあることが示されています。本校においてもその傾向は同様であり、大きな学校課題の一つです。自己肯定感とは、ありのままの自分を肯定する感覚であり、子どもたちの成長にとって非常に重要な要素です。自己肯定感が低いと、新しいことに挑戦する意欲が失われたり、困難に立ち向かう力が弱まったりすると言われていています。

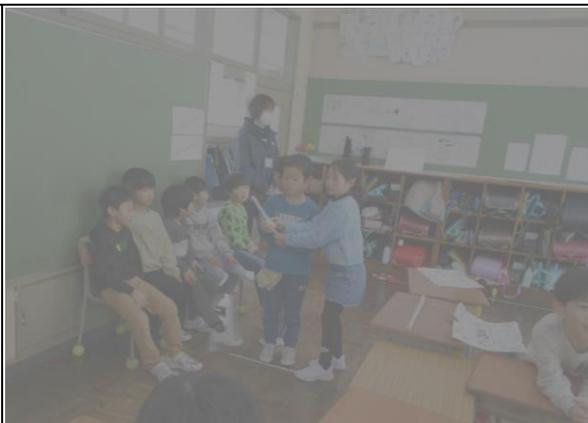
今学期、子どもたちの自己肯定感を高める手立ての一つとして、約30項目の「ぼくの・わたしのよいところリスト」をもとに、自分のよいところを様々な観点から見つめ直す取組を全校で実施しました。リスト以外の「自分のよいところ」についても考えるよう促しました。子どもたちが「こんなこともいいところなのか!」と新たな発見をし、自己肯定感を高めるきっかけとなることを願っています。

<2月のトピックス>

1・2年 あそびランド

生活科の学習で「あそびランド」を行いました。2年生が身近なものでおもちゃを作り、1年生を招待して遊んでもらいました。遊び方を優しく教える姿や楽しそうに遊ぶ姿がとても素敵でした。

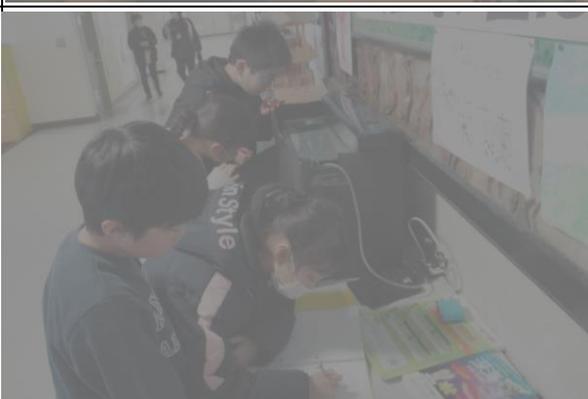
2年生からは「喜んでもらえて嬉しかった!」1年生からは「楽しかった!来年は自分たちもやってみよう!」といった感想が聞かれました。他の学年と交流する活動だからこそ、感じたことや学んだことが多かったのではと思います。



4年 鮭の観察日記

総合の学習で鮭の受精卵をいただき、毎日観察を続けています。水温や水の汚れ、稚魚の様子をよく見て記録しています。現在は、孵化してからだいぶたつので、おなかの袋も小さくなり、体の色が黒くなってきました。元気に泳いでいる稚魚がたくさんいます。

「早く大きくなるんだよ!」と声をかけながら観察する姿は、とてもほほえましいです。来年度の放流まで大切に育てていきたいと思っています。



5年 六送会に向けて

2月17日から、「6年生ありがとう旬間」がはじまりました。5年生が、中心となり6年生に感謝を伝える期間となります。

この日は1~6年生が所属する「キッズ班」で行う予定の「6年生ありがとうカルタ」の準備をしていました。ただのカルタではなく、それぞれの取り札には思い出の絵、読み札には感謝の言葉が綴られています。道具や進行の準備で、5年生は大忙しです!きっと、6年生にみんなの思いが伝わることでしょう。



(文責：教務主任 大滝 裕)

<3月の予定>

1	土		16	日	
2	日		17	月	4時間授業 給食最終日
3	月		18	火	3時間授業 町内子ども会
4	火	委員会	19	水	3時間授業
5	水	PTA委員会 18:30	20	木	春分の日
6	木	全校朝会	21	金	3学期終業式 卒業式前日準備(5年)
7	金	全校5時間	22	土	
8	土		23	日	
9	日		24	月	卒業式 PTA 会計監査 15:30
10	月		25	火	離任式 学年末休業日
11	火	全校5時間	26	水	
12	水		27	木	
13	木		28	金	
14	金	全校5時間 学年会計監査 15:30	29	土	
15	土		30	日	
			31	月	